

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 26 日

(あて先) 姫路市長

提出者

住所

大阪府吹田市垂水町3丁目28番33号

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

パナソニック環境エンジニアリング株式会社
西日本支店

執行役員支店長 藤原 詔司

電話番号

06-6338-1852

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	パナソニック環境エンジニアリング株式会社 西日本支店
事業場の所在地	大阪府吹田市垂水町3丁目28番33号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D06 総合工事業																																																																	
② 事業の規模	元請完成工事高 18,846百万円(令和5年度実績)																																																																	
③ 従業員数	450人																																																																	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<table border="1"> <tr> <td>建設工事</td> <td>→</td> <td>分別</td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>→ 汚泥</td> <td>→</td> <td>保管</td> <td>→</td> <td>中間処理(脱水・焼却他)</td> </tr> <tr> <td>→ 廃油</td> <td>→</td> <td>保管</td> <td>→</td> <td>再生/最終処分</td> </tr> <tr> <td>→ 廃酸・廃アルカリ</td> <td>→</td> <td>保管</td> <td>→</td> <td>中間処理</td> </tr> <tr> <td>→ 廃プラスチック類</td> <td>→</td> <td>保管</td> <td>→</td> <td>中間処理(中和)</td> </tr> <tr> <td>→ 廃石膏ボード</td> <td>→</td> <td>保管</td> <td>→</td> <td>再生/最終処分</td> </tr> <tr> <td>→ 管理型混合廃棄物</td> <td>→</td> <td>保管</td> <td>→</td> <td>中間処理</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再生/最終処分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再中間処理・最終処分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中間処理(破碎他)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再生/最終処分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中間処理(破碎他)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再中間処理・最終処分</td> </tr> </table>	建設工事	→	分別	→		→ 汚泥	→	保管	→	中間処理(脱水・焼却他)	→ 廃油	→	保管	→	再生/最終処分	→ 廃酸・廃アルカリ	→	保管	→	中間処理	→ 廃プラスチック類	→	保管	→	中間処理(中和)	→ 廃石膏ボード	→	保管	→	再生/最終処分	→ 管理型混合廃棄物	→	保管	→	中間処理					再生/最終処分					再中間処理・最終処分					中間処理(破碎他)					再生/最終処分					中間処理(破碎他)					再中間処理・最終処分
建設工事	→	分別	→																																																															
→ 汚泥	→	保管	→	中間処理(脱水・焼却他)																																																														
→ 廃油	→	保管	→	再生/最終処分																																																														
→ 廃酸・廃アルカリ	→	保管	→	中間処理																																																														
→ 廃プラスチック類	→	保管	→	中間処理(中和)																																																														
→ 廃石膏ボード	→	保管	→	再生/最終処分																																																														
→ 管理型混合廃棄物	→	保管	→	中間処理																																																														
				再生/最終処分																																																														
				再中間処理・最終処分																																																														
				中間処理(破碎他)																																																														
				再生/最終処分																																																														
				中間処理(破碎他)																																																														
				再中間処理・最終処分																																																														

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社 事業管理部 品質環境ユニット(廃棄物管理全般)

西日本支店長 (廃棄物処理統括責任者)



現場代理人(現場における廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	排出量	一覧表の通り	t
	(これまでに実施した取組) ・分別による有価物への転換		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	排出量	一覧表の通り	t
	(今後実施する予定の取組) ・分別による有価物への転換を継続		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリを他の廃棄物と分別。 廃プラスチック類、廃石膏ボードを分別して排出。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物については、可能な限り廃プラスチック類、金属くず等の別に分別する。 また、教育、啓発を通し委託契約に沿って適正に分別するよう徹底していく。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
	(これまで実施した取組) 自ら直接再生利用、自ら中間処理した後再生利用は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら直接再生利用、自ら中間処理した後再生利用は行わない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
(今後実施する予定の取組) 自ら中間処理は行わない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
	(これまでに実施した取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	一覧表の通り	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	全処理委託量	一覧表の通り	t
	優良認定処理業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	再生利用業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	認定熱回収業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	(これまでに実施した取組) ・排出物適法管理システム(ETマニフェスト)の利用により委託契約に基づいた適正な処理の委託を行う。 ・可能な限り分別を行う。		

②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	一覧表の通り	
	全処理委託量	一覧表の通り	t
	優良認定処理業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	再生利用業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	認定熱回収業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	一覧表の通り	t
	(今後実施する予定の取組) ・排出物遵法管理システム(ETマニフェスト)の利用継続により、委託契約に基づいた適正な処理の委託を継続する。 ・分別を促進する。 ・可能な限り優良認定業者へ処理を委託する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

実績：前年度（令和 5 年度）実績量

目標：今年度（令和 6 年度）目標量

単位：トン／年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
0200 汚泥	0.0304	0.02	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0304	0.02	0.0304	0.02	0	0	0	0	0	0
0300 廃油	13.6138	10	0	0	0	0	0	0	0	0	13.6138	10	13.6138	10	0	0	0	0	0	0
0400 廃酸	23.561	20	0	0	0	0	0	0	0	0	23.561	20	23.561	20	0	0	0	0	0	0
0500 廃アルカリ	5.169	4	0	0	0	0	0	0	0	0	5.169	4	5.169	4	0	0	0	0	0	0
0600 廃プラスチック類	29.555	20	0	0	0	0	0	0	0	0	29.555	20	27.875	19	0	0	0	0	0	0
1322 廃石膏ボード	1.35	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1.35	1	0	1	0	0	0	0	0	0
2200 管理型混合廃棄物	1025.54	800	0	0	0	0	0	0	0	0	1025.54	800	1007.76	790	0	0	0	0	0	0
合計	1098.8192	855.02	0	0	0	0	0	0	0	0	1098.8192	855.02	1078.0092	844.02	0	0	0	0	0	0